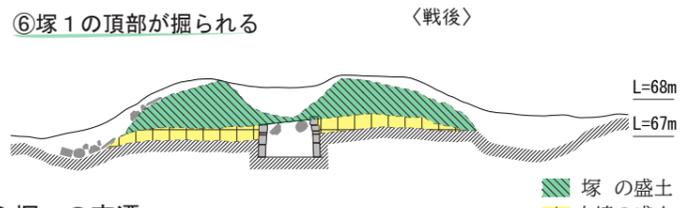
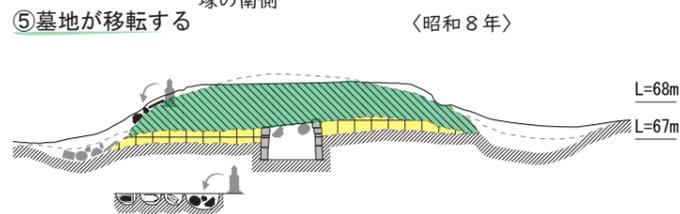
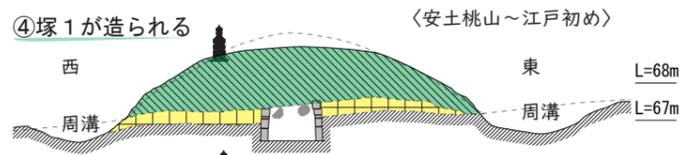
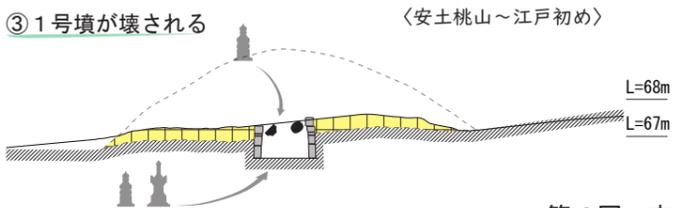
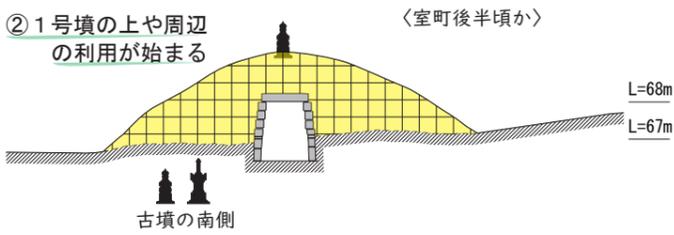
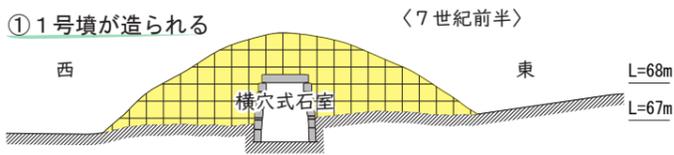


はかのひらこふんぐん 墓の平古墳群

調査場所 綴喜郡井手町多賀墓ノ平

調査期間 令和6年5月30日～令和7年6月上旬(予定)

調査機関 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター



第4図 古墳から塚への変遷

塚の盛土
古墳の盛土



土坑群 塚1の南で80基以上の穴が見つかりました。穴の中には江戸時代を中心とする土器のほか、骨の破片や死者に持たせる銭貨がありました。墓であるのは間違いありませんが、穴

の中には横倒しになった墓石や五輪塔もたくさんありました。この墓地は昭和8年まで使用された後に移転したとする記録があり、移転に際して墓が掘り返されたものと考えられます。

4. まとめ

今回の調査では横穴式石室を有する古墳が見つかりました。6世紀後半以降、有力農民層など古墳に埋葬される対象が広がります。古墳の立地から、多賀を中心とする地域の有力者の墓と考えられます。それから約800年の時間を経た室町時代後半には、古墳上や周辺で五輪塔などが建てられたようです。これら石の塔は個人や集団の供養、あるいは死後の冥福を祈るものと考えられています。安土桃山～江戸時代の初めには古墳が壊されますが、同じ場所に塚が造られます。周辺では個人の墓も多く作られ始め、昭和初期まで墓地として利用されます。古墳が後世に再利用されるのは比較的好くありますが、これほど大規模に土を盛っているのは珍しい事例です。遺跡は丘陵上の眺望の良い場所にあり、時代を越えた祈りの場として集落を見守り続けました。



遺体を納める部屋(玄室) 南西から



1. はじめに

町道 12 号線他道路改良工事に伴い、井手町の依頼を受けて発掘調査を実施しています。調査地は多賀の住宅域よりも山側の場所で、眼下に集落を見ながら、木津川上流方面へ眺望が良い場所にあります。発掘調査の結果、横穴式石室をもつ飛鳥時代の古墳が見つかりました。また、後の時代（室町時代後半以降）には、古墳周辺が供養や弔いの場所として利用されたことが分かりました。

2. 墓の平 1 号墳

7世紀前半に古墳が造られます
墳丘 円形に土を盛っていて、直径は 11.2m あります。高さは 2.5m 程度あったと想定されますが、後の時代に壊されて、本来の盛土は 40cm 程度の厚さしか残っていませんでした。

横穴式石室 ①入口からの通路（羨道）と、②遺体を納める部屋（玄室）で構成されています。地元の河原で採れる人頭大～ひと抱え以上ある大きさの石材を積み上げています。全長は 7.8m あり、本来は人が立てるくらいの高さのある空間が造られていたと考えられますが、後の時代に壊され、床面から 1.1m の高さが残っていました。①通路の幅は 0.97m ですが、②遺体を納める部屋に入ると両側が広くなり、最大幅 1.4m、長さ 2.8m を測ります。床面には拳大の石が敷かれていて、さらに部屋の西半分には人頭大の平

らな石が並んでいます。これは木製の棺を置く台であると考えられますが、棺や人骨は残っていませんでした。副葬品として、土師器の食器、須恵器の食器や壺が見つかりました。棺に使った鉄の釘も見つっています。

3. 供養と弔いの場として

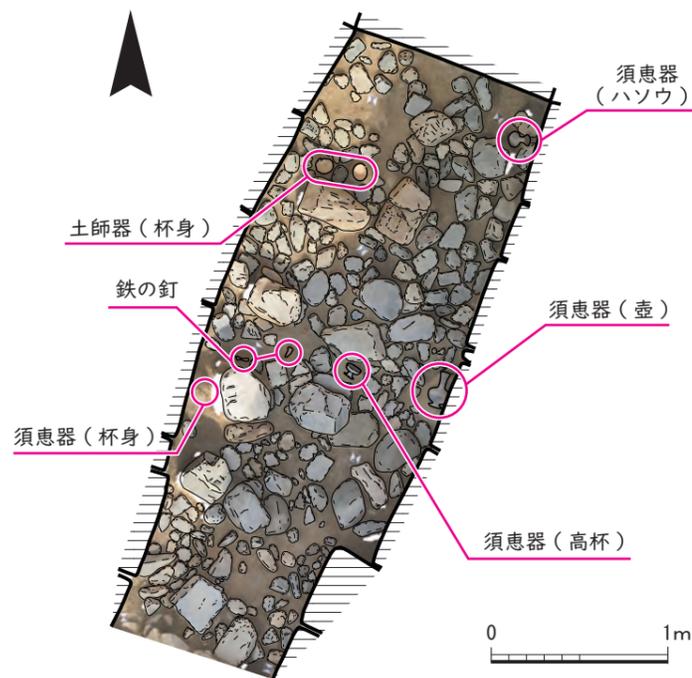
800 年経て古墳が再利用されます
塚 1 古墳と横穴式石室が壊された後、土を盛って造られたもので、高さは 1.8m あります。安土桃山時代～江戸時代初めの土器が盛土中から見つっています。古墳が壊された理由として、横穴式石室の部材を石材として利用する為と考えられます。横穴式石室が埋まった土の中から五輪塔が見つかっており、古墳の上や周辺



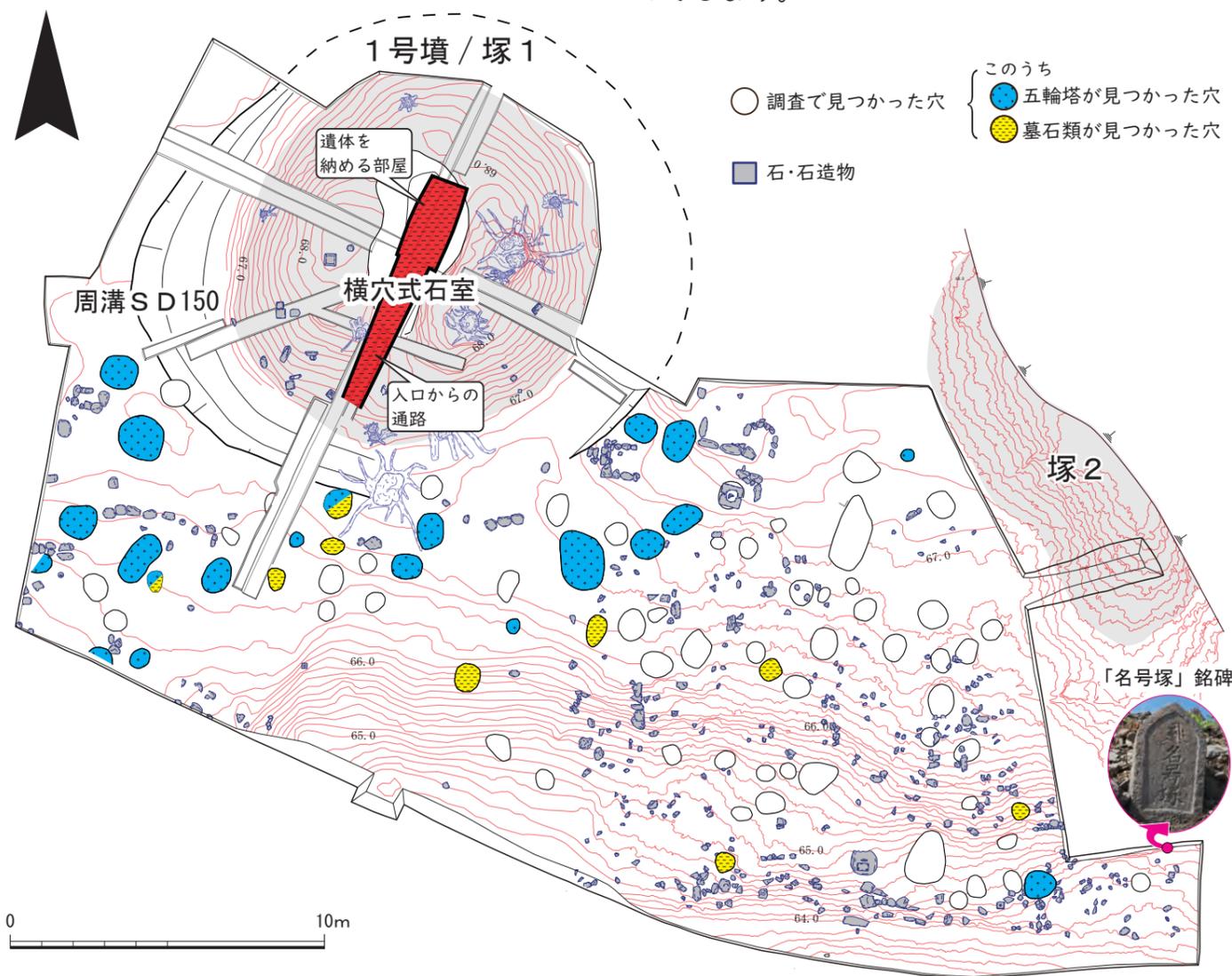
第 1 図 遺跡の位置



写真 1 塚 1 上の石造物（南西から）



第 2 図 遺体を納める部屋の状況



第 3 図 調査区平面図

に石の塔を立てて、祖先を供養し、自分たちの死後の冥福を祈っていたようです。

周溝 S D 150 塚 1 の周辺に掘られた溝で、幅 2.9m、深さ 0.5m を測ります。平面形は C 形で塚 1 の南側は途切れています。溝を埋める土からは五輪塔や 17 世紀を中心とする時代の墓石、溝の底からは江戸時代の水差しも見つっており、塚に伴って掘られた溝と考えられます。

塚 2 拳大の石を積み上げて、高さ 1.3m の高まりを造ります。平面形は歪な円形です。近くから 18 世紀頃に作られたと考えられる「名号塚」銘を有する石の碑が見つっています。塚 2 が「名号塚」と呼ばれる祈りの対象だったのでしょう。